



**聞き手** 市民リポーター  
中西 葉子さん

「みんなが誇りを持てるまち四日市」の  
実現に向けて

# まちづくりを

新しい一年が始まりました。

市では、10カ年の政策や施策をまとめた「総合計画」に基づき、重点的に進める事業を推進計画に盛り込みながら実施しています。

第2次推進計画（平成26～28年度）の中間点に当たる今年、着実な事業の継続とともに、積極的な事業の推進を図ってまいります。

そこで、市長に昨年を振り返ってもらいながら、2015年への熱い思いを聞きました。

## 視点 1 防災・減災

### 大規模災害に備え、 総合防災拠点を整備

**中西** 市長、明けましておめでとうございます。

**市長** おめでとうございます。

**中西** 去年はどんな一年でしたか。

**市長** いろいろな出来事があり、あっという間の一年でしたが、防災面で印象に残っているのは8月の台風11号で、本市初の大雨特別警報が出たことですね。

**中西** 市内全域に避難指示も出されましたよね。

**市長** 数十年に一度の大雨が降る可能性があり、重大な危険が差し迫っている異常な事態とのメッセージも気象庁から発信されました。夜も迫っており、一刻の猶予もならない状況の中、早い段階で避難指示を出しました。

危機管理とは、最悪の事態を想定して、最善の対策をとることですし、市民の生命が最優先ですから、この対応はやむを得なかったと考えていますが、多くの課題も残りました。しっかり検証し、より適切な対応が取れるように改善を図っていきます。



# さらに 進める一年に

特集/市長、新春に語る



**市長** 今年の防災の取り組みを紹介しますと、大規模災害が起きた時に、全国からの救援物資・応援部隊を受け入れる場所の確保など、さまざまな機能を持った総合的な防災拠点を整備していく予定です。

それから、防災行政無線の更新・デジタル化と屋外スピーカーの増設も進めていきます。

## 視点 **2** 産業・観光

### 中小企業、成長産業などへも 多様な支援を推進

**中西** 産業についてはいかがですか。

**市長** これまでも企業誘致には特に力を入れてきましたが、その成果の一つとして、東芝の新しい半導体工場の立地が決まり、昨年9月から工事が始まっています。

このような大企業への支援だけでなく、地域経済を支えていただいている中小企業への支援も大事です。海外展開へのサポートや新技術・新商品開発への支援など、より充実、強化したいと思います。



語り手 田中 俊行市長

**市長** さらに、今後のいわゆる成長産業、例えば健康・医療や次世代半導体、宇宙・航空などの分野を支援する制度も新たにつくり、産業都市四日市の地位をより飛躍させていきたいと思っています。



中小企業海外展開セミナー(平成26年11月)

## 観光の魅力を積極的に発信

**中西** 観光についてはいかがですか。

**市長** これまで、四日市の強みである産業観光に力を入れてきました。例えば、コンビナートの夜景クルーズは昨年5月に乗船者数が1万人を突破して、今も好評を博しています。

四日市には、こうした地域資源がたくさんあります。漫画の「ゴルゴ13」の舞台になった末広橋梁<sup>きょうりょう</sup>や整備中の久留倍官衙遺跡<sup>かんが</sup>、こういう地域資源を観光資源として磨きあげて、地場産品と一緒に、積極的に情報発信していきたいと考えています。

### 視点3 環境

## 環境都市のシンボル誕生

**中西** 博物館がリニューアル工事中ですが、1・2階の部分に「四日市公害と環境未来館」も整備されるのですね。

**市長** はい、3月に開館を予定しています。公害の歴史や教訓は、次の世代に伝えていかねばなりません。

その上で、企業や市民の皆さん、行政が一体になって取り組んできた産業の発展と環境保全を両立するまちづくり、さらには、培ってきた環境技術を生かした国際貢献の実績などの情報を総合的に発信するための、四日市のシンボリックな施設です。(ワンポイント情報①)



「四日市公害と環境未来館」の整備が進む博物館

**市長** 同時に、古くなった博物館の常設展示やプラネタリウムもリニューアル工事をしていますが、特にプラネタリウムは、投映できる星の数が1億4千万個で世界一になります。

他の機能も、世界最先端の技術を結集して、先進的なプラネタリウムになる予定ですので、楽しみにしてください。



プラネタリウムの完成イメージ

### 視点4 中心市街地・公共交通

## 動き始める中心市街地再開発

**中西** 中心市街地の活性化も大きな課題ですよ。

**市長** そうですね。最近では、近鉄四日市駅北口のふれあいモールをリニューアルしました。また、大きな企業の本社ビルの移転や相次ぐマンションの建設など、少しずつ活性化の動きが出てきています。

歩行者天国でのイベント開催や街灯のLED化によって明るくなった商店街も、交流人口増に一役買っています。



**市長** さらに今年は、13年前に閉鎖になったジャスコA館の跡地開発がようやく動き出します。また、スーパーサンシ前の火災跡地も再開発がスタートする予定ですので、活性化に向けて大きく前進する年になると確信しています。

市としても、こうした動きに対して、まちづくりという観点から積極的に支援していきます。

**中西** JR四日市駅周辺についてはいかがですか。

**市長** JR四日市駅周辺の活性化も大きな課題です。昨年は、駅前広場が、市場の開催や四日市JAZZフェスティバルの会場としても利用されました。

また、3月までにエレベーターと多機能トイレを設置して駅のバリアフリー化を図る予定ですが、駅前広場の活用については、新たな発想が必要だと思っています。



LED照明によって 雰囲気も明るくなった商店街

## 公共交通の利用を促進

**市長** ところで、中西さんは内部・八王子線を利用していますか。

**中西** はい、存続が決まって安心しました。

**市長** そうですか。内部・八王子線は、4月から新会社「四日市あすなろう鉄道株式会社」が運行することになっています。

**市長** この新体制がスタートしてからも、公共交通を守り、育てようという気持ちで利用促進を図っていきます。皆様のご協力をよろしくお願いします。

## 視点5 文化・スポーツ

### 全国に浸透しつつある「ファミリー音楽コンクール」

**中西** 昨年も大きな文化イベントが開催されましたね。

**市長** はい、どのイベントも大盛況でした。「四日市の文化力元年」を宣言した年に同時にスタートした「全国ファミリー音楽コンクール」・「郷土が誇る芸能大会」・「四日市JAZZフェスティバル」を、私は「四日市の文化力三兄弟」と勝手に呼んでいます。

なかでも、「全国ファミリー音楽コンクール」は、プレイベントを開催してPRに力を入れた結果、前回の3倍近い70組の応募がありました。徐々にではありますが、情報発信が全国にじわじわと浸透してきたなど実感しています。

**市長** また一方で、長年にわたって市民の皆さんから要望のある文化活動の場を確保するため、旧三浜小学校を改修して、市民の文化・芸術活動の拠点の一つにしていきたいと考えています。



全国ファミリー音楽コンクール(平成26年10月)  
初めて、本市のご家族がグランプリに輝きました!

### ワンポイント情報①

#### 「四日市公害と環境未来館」の整備(3月21日オープン予定)

1階の「学習エリア」、2階の「展示エリア」、じばさん三重2階の「活動エリア」で構成されています。環境学習のスペースでは、エコ工作などを楽しみながら環境について学べる講座の開催も予定しています。また、プラネタリウムでは、地球規模で環境について考える本市独自の番組も上映します。ぜひご来館ください。

**中西** スポーツについてはいかがですか。

**市長** ご存じのように、東京オリンピックやみえ国体の開催を控えていますので、中央緑地の新しい体育館をはじめ、サッカー場・野球場・テニスコートなどのスポーツ施設を計画的に整備していきます。

**市長** スポーツの振興のためには、こうしたハード面の整備とともに、競技力の向上やアスリートの養成も大事ですので、そういった分野にも積極的に取り組んでいきます。



現在の中央緑地体育館。

新しい体育館では、みえ国体で体操、空手道の競技が行われる予定



## 視点6 子育て・教育

### 子育て支援をさらに充実

**中西** 子育てに関してはいかがですか。

**市長** 子育て支援も重要な課題です。

市長に就任後、マニフェストの公約通り、第3子以降の保育料の原則無料化を実施し、また、小学校入学前までだった子どもの医療費無料化を小学校卒業まで拡大しました。今年はさらに、中学3年生まで拡大する予定です。(ワンポイント情報②)

こうした子育て世帯の経済的な負担を減らす施策をはじめ、子どもを産み、育てやすい環境づくりを総合的に進めていきます。

また、私は全国市長会の副会長を務めておりますが、同時に「少子化対策と子育て支援に関する研究会」の座長も兼任しています。

#### ワンポイント情報②

### 子ども医療費の無料化

保健医療に掛かる自己負担額を助成する制度で、現在は、0歳～小学校卒業までの入院・通院にかかる医療費と中学生の入院分の医療費が助成の対象となっています。今年の9月からは、中学生の通院分も対象とする予定です。

(保護者の所得によっては、制限があります)





出生率の低下や人口減少が日本全体の課題になっていますので、全国の市長を代表して、効果的な政策・施策を政府に対してしっかり提言していきたいと思っています。

## 新たな教育改革を推進

**中西** 教育に関してはいかがでしょうか。

**市長** 国の制度改正によって、4月から、市長と教育委員の協議機関として、総合教育会議というものが設置されます。

市長が、教育委員会とともに教育に関する施策の大綱を策定することになりますので、私の意見もしっかりと反映させ、学力の向上や豊かな人間性の育成に取り組んでいきます。

## 視点7 医療・福祉

### 老後も、地域で 安心して暮らせるように

**中西** 超高齢社会ですから、医療や福祉についても伺いたいのですが。

**市長** 今の日本の平和と繁栄を築いていただいた高齢者の皆さんのための施策というのは、大変大事だと思っています。

市の施策としましては、年を取っても、障害を持ったとしても、住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らしていただくために、医療・福祉・介護の連携による、いわゆる地域包括ケアシステムの確立が急務になっています。  
(ワンポイント情報③)

今年は、そのために必要な新たな施策やお元気な高齢者の方々のための活躍の場づくり、生きがいづくりにも取り組んでいきます。

**中西** 市長、ありがとうございました。今年も頑張ってください。

**市長** はい、全力で頑張ります！

### ワンポイント情報③

## 地域包括ケアシステム

高齢者が、住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、医療・介護などの社会資源やマンパワーを広く活用し、これらを連携させながら、支援を要する高齢者を地域社会全体で支えるしくみのことです。

